

闇夜……小泉八雲が再話した「怪談」ゆかりの地を訪ねて



小泉八雲

Lafcadio Hearn's
MATSUE
GHOST
TOUR

ゴースト ツアー 松江

小泉八雲の再話した松江の怪談を
体感してみましよう。
松江の夜の魅力を再発見できます。
闇をみつめることは
自らの五感力を磨くことにもなり、
灯りの溢れた現代社会に暮らす私たちには、
とても新鮮なものになるでしょう。

●旅行企画・実施(申込先)
NPO法人松江ツーリズム研究会

島根県知事登録旅行業務者 72号 総合旅行業務取扱管理者 高橋保
「募集型企画旅行実施可能区域」
松江市 出雲市 斐川町 雲南市 東出雲町 安来市 隠岐の島町 境港市
〒690-0887 島根県松江市殿町428番地
【電話】0852-23-5470
【電子メール】m.oshiro@web-sanin.co.jp
<http://www.matsue-tourism.or.jp/>
●旅行条件は裏面をご覧ください。

八雲が描いた船幽霊

へるんコース



【講演】
小泉凡さん
小泉八雲
異界への旅

八雲の曾孫、
小泉凡さんの講演を聞き、
郷土料理を味わって、
語り部が八雲の怪談の世界に
ご案内します。

【出発日】
'09年9月19日(土) 10月3日(土)
11月14日(土)
'10年3月13日(土)
【旅行代金】
お一人5800円(大人、小人同額)

カラコロコース

地元の語り部が、
静かに思いを込めて、
怪談の世界にご案内します。

【出発日】
'09年9月12日(土) 19日(土) 26日(土)
10月3日(土) 10日(土) 24日(土)
11月14日(土) 28日(土) 12月19日(土)
'10年1月9日(土) 2月13日(土)
3月13日(土) 27日(土)
【旅行代金】お一人1500円(大人、小人同額)

八雲が描いた狐火



蓬萊荘

●小泉凡さんの講演
●郷土料理で食事

[9月]16:00
[10月~]15:00

徒歩1分

カラコロ工房

へるんコース集合

[9月]18:10
[10月~]17:10

徒歩3分

カラコロコース集合 ぶらっと松江観光案内所

[9月]21:00頃
[10月~]20:00頃

解散

松江城

タクシー 8分

大雄寺

●子育て幽霊話
毎夜更けてから水あめを買い
に来る女がいた。好奇心から
その女の後をつけて行ったら
そこは墓場だった。墓の下か
ら幼児の泣き声があった。

徒歩7分

松江城の ギリギリ井戸



●崩れる石垣
築城時いくら石垣を積んでも崩れた。そこで地面
を掘ってみたら槍の刺さったシャレコウベがでて
きた。でてきた所が井戸の周りで、ここが丁度お
城の中心であったことからギリギリ井戸となった。

徒歩5分

城山稲荷神社

徒歩6分

志賀直哉 堀端の住まいの跡

徒歩10分

四十間堀 周辺

徒歩8分

月照寺

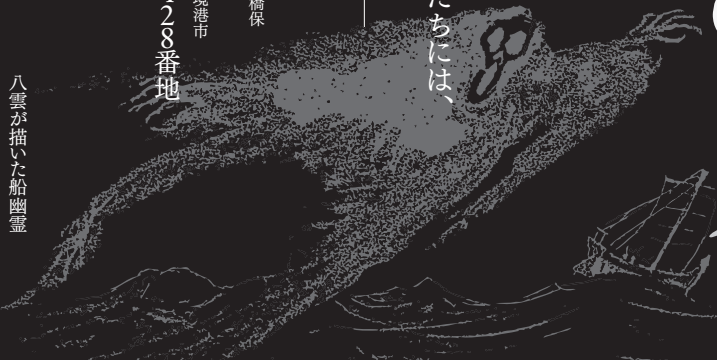
●人食いの大亀
大亀が夜になると城下で暴れ人
を食らうようになった。困り果てた
住職が深夜、その大亀に説法を
すると……。



徒歩5分

清光院 ●消えぬ芸者の足跡

「松風」という若い芸者が片思いの侍に切り殺さ
れる。階段に残った血の足跡は拭いても削っても
消えず、夜に位牌堂の前で歌曲を歌うと「松風」
の幽霊が出てくと噂された。





小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)と松江

●小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は1850年にギリシャのレフカダで生まれ、アイルランドで育ち、アメリカ、カリブ海のマルティニーク島を経て、1890年に特派記者として来日、1904年に東京で亡くなりました。松江では島根県尋常中学校の英語教師として1890年8月30日から約1年3ヶ月を過ごし、山陰地方の霊的世界にとりわけ深い共感を抱きました。後に妻となる小泉セツも松江の出身で、八雲は生涯この地と強い絆で結ばれました。●偏向の少ない異文化理解の姿勢、豊かな感受性と研ぎ澄まされた五感力で日本の美しさを見出し、発信した小泉八雲の世界をゆっくり堪能していただきたいと思います。 背景：小泉家の家紋「鷲」

「へるんコース」講演
小泉八雲——異界の旅——講師

小泉凡(こいずみばん)

●1961年東京生まれ。成城大学大学院文学研究科日本常民文化専攻博士課程前期修了。専攻は民俗学。島根県立大学短期大学部教授、小泉八雲記念館顧問。松江市主催の「子ども塾」で塾長をつとめ、子どもたちの五感力の育成にも取り組んでいる。2001年9月—2002年3月、米国セントラル・ワシントン大学交換教授。小泉八雲の曾孫。おもな著書、論文『民俗学者・小泉八雲』(恒文社、1995)、『八雲の五十四年——松江からみた人と文学』(共著、松江今井書店、2003)、『柳田國男と小泉八雲——五感力の継承をめざして』『成城大学民俗学研究所紀要』31集(2007)、『イギリスに渡った出雲の護符』『山陰民俗研究』13(2008)。



松江へのアクセス



【福岡方面から】

- 博多駅から新山口駅までJR新幹線で40分。新山口駅から松江駅までJR特急で3時間50分。
- 福岡空港から出雲空港まで飛行機(1日2便)で1時間15分、出雲空港からJR松江駅まで連絡バスで40分。

【広島方面から】

- 広島バスセンターから松江行き高速バス(1日14便)。JR松江駅まで3時間15分、松江しんじ湖温泉まで3時間23分。

【関西方面から】

- 新大阪駅から岡山駅までJR新幹線で40分、岡山駅から松江駅までJR特急で2時間30分。
- 伊丹空港から出雲空港まで飛行機(1日8便)で55分、出雲空港からJR松江駅まで連絡バスで40分。

【名古屋方面から】

- 名古屋駅から岡山駅までJR新幹線で1時間40分、岡山駅から松江駅までJR特急で2時間30分。

【東京方面から】

- 東京駅から岡山駅までJR新幹線で3時間25分、岡山駅から松江駅までJR特急で2時間30分。
- 羽田空港から出雲空港まで飛行機(1日5便)で1時間20分、出雲空港からJR松江駅まで連絡バスで40分。
- 羽田空港から米子空港まで飛行機(1日5便)で1時間15分、米子空港からJR松江駅まで連絡バスで45分。

ガイドマップ



【へるんコース】集合場所

カラコロ工房まで

- JR松江駅からバスで7分「京橋」下車
- 一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅からバスで7分「京橋合銀前」「カラコロ工房前」下車

【カラコロコース】集合場所

ぶらっと松江観光案内所

- (松江城山公園内)まで
- JR松江駅からバスで8~10分「県庁前」「松江城(大手前)」下車
- 一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅からバスで7分「県庁前」「松江城(大手前)」下車

●詳しくは下記まで問い合わせください。

NPO法人 松江ツーリズム研究会

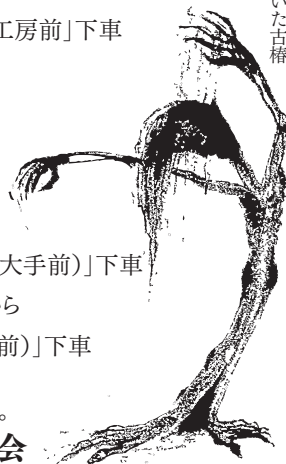
[電話]0852-23-5470 [携帯電話]080-1646-5952

[電子メール]m.oshiro@web-sanin.co.jp

<http://www.matsue-tourism.or.jp/>

Lafcadio Hearn's
MATSUE
GHOST
TOUR

八雲が描いた古樞



design: Ishikawa Kiyoharu

旅行条件

【募集人員】

- 両コースで40名(参加人員が10名に満たない場合は中止する場合があります。その場合は、旅行開始日の4日前までに中止の連絡をします)

【旅行代金】

- 全額を当日集合時にお支払い願います。

【費用に含まれるもの】

- 食事代(へるんコースのみ)、拝観料、ガイド代、タクシー代

【取消料】

- 出発日の2日前までの取消した場合旅行代金の10%
- 前日から出発日の旅行開始前に取り消した場合旅行代金の50%

- 旅行開始後および途中乗権した場合旅行代金の100%

【その他】

- 添乗員は同行しません。係員が同行します。この旅行に関する契約変更及び解除、

責任免責、損害賠償に関する事項は松江ツーリズム研究会の旅行業約款によります。

- へるんコースで出発日によっては急用のため小泉凡さんの講演ができないことも

あります。その際は出発の7日前までに連絡いたします。

- 当日大雨で中止することもあります。その際は出発3時間前までに連絡します。